

地域	静岡県富士市	認定日	平成20年2月28日	3 - 19 - 114
事業分類	製造(電子部品)	テーマ分類	次世代	

事業名: **高機能放熱基盤の事業化(ハイパワーLED用放熱基板への特化)**

**事業概要(新規性、市場性等)**

- ・アルミと黒鉛の複合材料(グラファイトアルミ)で放熱基板を作り、LEDのハイパワー化を可能とする。
- ・発光性能の向上により、中大型ディスプレイのバックライト、自動車用ヘッドライト等の照明製品等への用途拡大が見込まれており、LEDパッケージメーカー、その他にもヒートシンクを必要とする電子部品メーカー等への供給拡大を図っていく。

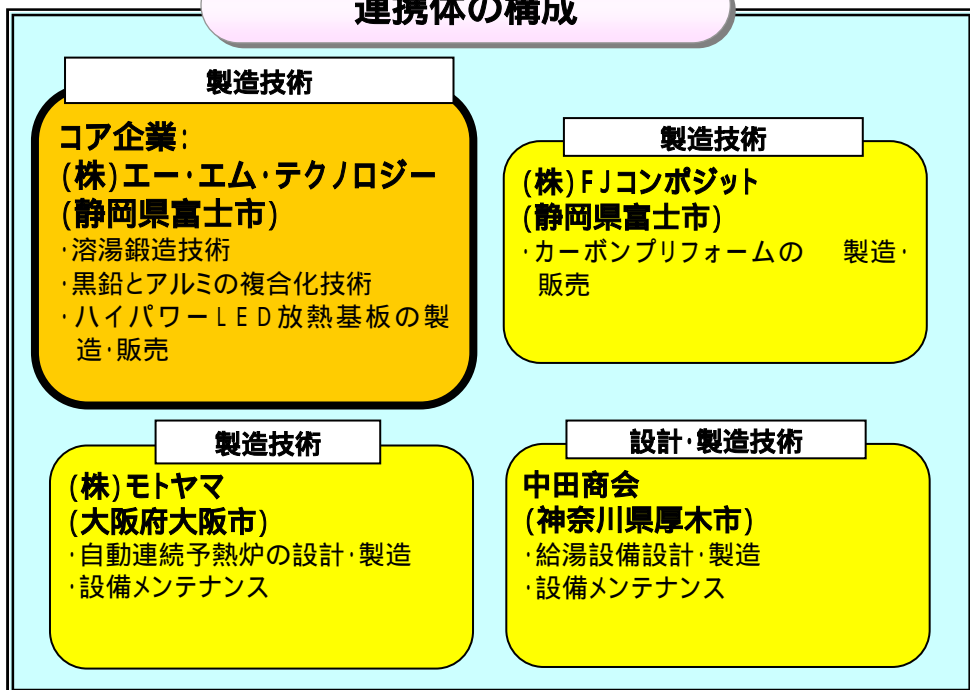
**事業推進体制**

販売支援  
日立金属アドメット(株)

技術支援  
東海大学  
開発工学部

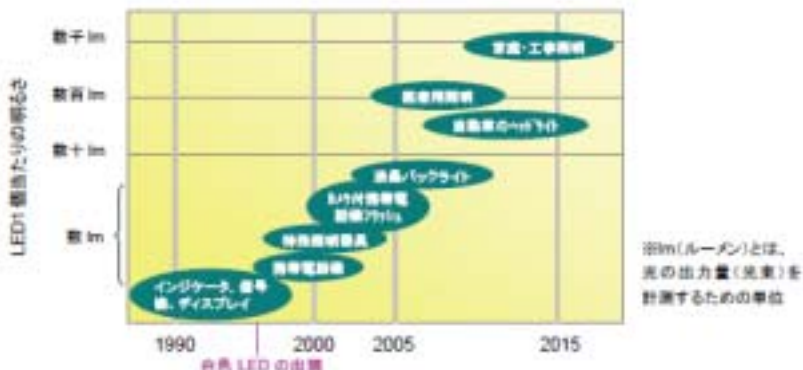
金融支援  
静岡銀行  
中小公庫  
清水銀行

**連携体の構成**



**支援予定メニュー**

- 補助金
- 低利融資(中小公庫)
- 信用保証の特例



(出所) NEDO (国際エネルギー・産業技術総合開発機構) ホームページ等を参考に大和総研作成

## 連携のきっかけ、特徴

・溶湯鍛造技術、黒鉛とアルミの複合化技術等を保有するコア企業と、カーボンプリフォーム作成技術、アルミ給湯設備の設計製造技術、自動連続予熱炉の設計製造技術等の特殊技術を保有する4社による連携。溶湯鍛造技術、黒鉛への金属含浸技術を有す弊社(株)エーエムテクノロジーが、前もって\*自動連続予熱炉(株)モトヤマが製造)で予熱した1mm厚の板状のプリフォーム(FJコンポジットが供給担当)を適切な枚数重ねたグラファイトブロックを鑄造金型にセットした後、連続溶解炉から鑄造金型に給湯設備(中田商会在製造,メンテ担当)で給湯させた熔融金属;アルミ合金を1500トンプレス、素材供給のタイミングを取りながら、金型に給湯(流し込み)し、加圧し、新グラファイトアルミ;MMCを製造するという量産ラインを作る。

これら新設備が従来から在るプレス、金型運転制御との同期を取る必要があり、旧給湯設備にも従来より関与し、現製造ラインを熟知している中田商会しかできない仕事であり、これらに組みこめる自動連続予熱炉の開発できるのが(株)モトヤマであることから、これらの企業と連携体を組んでいる。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社エー・エム・テクノロジー 代表取締役 鈴木 信幸	
所在地	静岡県富士市五貫島783	
創業	昭和62年10月	
資本金・従業員数	516,905 千円	22 名
業種	非鉄金属鍛造品製造業	
T E L	0545 - 37 - 1070	
F A X	0545 - 37 - 1071	
ホームページ	<a href="http://www.amtech.co.jp/">http://www.amtech.co.jp/</a>	
e - m a i l	t-suzuki@amtech.co.jp	

## PR等その他の情報

・  
・  
・  
・